

旧山一林組製糸事務所・守衛所 国登録有形文化財

～歴史的大争議と工女の生きた姿をみる～

◆ 大製糸工場のモダンなオフィス

山一林組は、明治12年に林瀬平が創業した製糸会社。昭和5年には、諏訪地方第4位の製糸会社に発展した。

大正10年に建てられた事務所には、樺の玄関カウンターやリノリウムの床などが残され、建築当時の雰囲気を感じ取れる。二階建て瓦葺きで、壁は煉瓦タイル貼り。一階は事務所と応接室、二階は座敷と広い講堂があり、窓を規則的に設けているので室内は明るく開放的。製糸業全盛期をしのぶ建物である。

◆ 新たなシルク文化の創造

現在、建物内は、シルクおかやの歴史と文化を継承し、絹を素材としたクラフト製品の開発や新たな文化的伝統産業の振興を図る「岡谷絹工房」が活動の拠点としている。

●活動日：毎週火・土・日曜日（年末年始、年度末等休み有り） ●活動時間：9:30～16:00 ●見学科：無料 ●体験は要事前予約 ●TEL 0266-24-2245



旧山一林組製糸事務所の外観